

IM-Mobile Framework

Ver.7.2

セットアップガイド

2013/2/8 第3版

<< 変更履歴 >>

変更年月日	変更内容
2011/08/12	初版
2011/11/01	第1版 「3.2.2 インストールディレクトリ構成」の誤字を修正しました。 「3.2.3 インストール」手順 2 の文字コードに関する記述を更新しました。 「3.3.1.8 /conf/i18n/client.properties およびその他国際化リソース」の誤字を修正しました。
2012/10/31	第2版 バージョンを 7.2.1 に変更しました。 「3.2.4 最新パッチの適用」の記述を追加しました。 「3.4 IM-Workflow for Smartphone(jQuery Mobile)」の記述を追加しました。
2013/2/8	第3版 コピーライトを修正しました。

<< 目次 >>

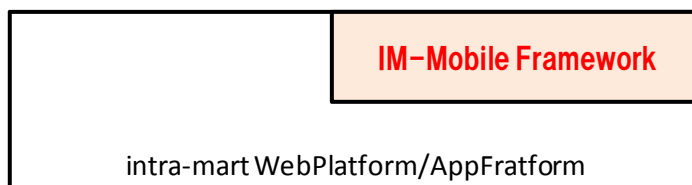
1	はじめに.....	2
1.1	システム構成.....	2
1.1.1	IM-Mobile Framework.....	2
1.2	各モジュールについて.....	2
1.3	用語解説.....	2
1.4	前提条件.....	2
2	インストールの流れ.....	3
2.1	準備.....	3
2.2	IM-Mobile Frameworkのインストール.....	3
2.3	設定の変更.....	3
3	インストール.....	4
3.1	準備.....	4
3.1.1	intra-mart WebPlatform/AppFrameworkのインストール.....	4
3.2	IM-Mobile Frameworkのインストール.....	5
3.2.1	インストーラの起動と操作.....	5
3.2.2	インストールディレクトリ構成.....	6
3.2.3	インストール.....	7
3.2.4	インストーラのサイレント・モードについて.....	7
3.3	スマートフォンでの利用について.....	9
3.3.1	設定の変更.....	9
3.4	IM-Workflow for Smartphone(jQuery Mobile).....	20
3.4.1	セットアップ.....	20
	intra-martへのログイン.....	21
3.5	システム管理者でログイン.....	21
3.6	グループ管理者でログイン.....	21
3.7	一般ユーザでログイン.....	21
4	アンインストール.....	22

1 はじめに

1.1 システム構成

1.1.1 IM-Mobile Framework

IM-Mobile Framework は、intra-mart WebPlatform/AppFramework のプラグインとして動作します。また、IM-Mobile Framework をインストールすることによって jQuery Mobile もインストールされます。このため、IM-Mobile Framework は intra-mart WebPlatform/AppFramework のインストールが完了していないと動作しません。intra-mart WebPlatform/AppFramework のインストール手順については、intra-mart WebPlatform/AppFramework のドキュメントを参照してください。



1.2 各モジュールについて

■ IM-Mobile Framework

スマートフォン向けのタグライブラリと共通画面です。intra-mart WebPlatform/AppFramework 上にインストールして使用します。

1.3 用語解説

intra-mart WebPlatform Ver7.2	以下 IWP と略します。 IWP をインストールしたディレクトリを<%im_path%>と略します(IM-Mobile Framework もこのディレクトリを基準にインストールを行います)。
-------------------------------	--

1.4 前提条件

本製品をご使用になる際は、リリースノートに記載されているシステム要件を満たしている必要があります。詳しくはリリースノートをご覧ください。

2 インストールの流れ

2.1 準備

IM-Mobile Framework の動作前提となるソフトウェアのインストールを行います。

参照		ページ
3.1	準備	4

2.2 IM-Mobile Frameworkのインストール

IM-Mobile Framework のインストールを行います。

参照		ページ
3.2	IM-Mobile Frameworkのインストール	5

2.3 設定の変更

各種設定作業を行い、スマートフォンからサーバに接続ができるようにします。

参照		ページ
3.3	スマートフォンでの利用について	9

3 インストール

3.1 準備

IM-Mobile Framework の動作前提となるソフトウェアのインストールを行います。

3.1.1 intra-mart WebPlatform/AppFrameworkのインストール

IWP のインストールをまだ行っていない場合は、IM-Mobile Framework のインストールを行う前に IWP のインストールを行ってください。IWP のインストール手順につきましては、IWP のドキュメントを参照してください。

3.2 IM-Mobile Frameworkのインストール

以下に示す手順に従って、IM-Mobile Framework を IWP が動作するサーバにインストールしてください。なお、本手順は IWP を停止させてから実施してください。

3.2.1 インストーラの起動と操作



インストーラの起動および操作は以下のように行います。

■ Windows の場合

1. `java.exe` コマンドにパスが通っていることを確認します。
2. エクスプローラで本製品のインストーラがあるディレクトリに移動します。
3. `.¥install` ディレクトリに移動します。
4. `setup_mfw.jar` をダブルクリックし起動します。
(`setup.bat` をダブルクリックしても起動できます)
5. インストーラの画面が表示されます。
6. 画面の設定項目を設定して、[Next]ボタンを押します。以下同様
7. 最後に設定項目一覧が表示されます。その設定でよろしければ[OK]ボタンを押します。
(間違っていた場合は、[Prev]ボタンで戻り、設定し直してください)
8. インストールが開始されます。

■ UNIX 系 OS の場合

1. `java.exe` コマンドにパスが通っていることを確認します。
2. コンソール画面で本製品のインストーラがあるディレクトリに移動します。
3. `./install` ディレクトリに移動します。
4. `setup.sh` を使用してインストールする場合は、コンソールから `chmod 744 ./setup.sh` と入力します。
5. コンソールから `java -jar ./setup_mfw.jar -con` と入力します。
(`setup.sh` を実行しても起動できます)
6. 対話形式のインストーラが起動します。
7. 設定項目を入力します。以下同様
8. 最後に設定項目一覧が表示されます。その設定でよろしければ[y]を入力します。
(間違っていた場合は、[!]を入力し、設定し直してください)
9. インストールが開始されます。

3.2.2 インストールディレクトリ構成

インストール後のディレクトリ構成を以下に示します。赤字で記載されている箇所は IM-Mobile Framework のファイルがインストールされます。

```
<%im_path%>
├ conf
│   └ message
│       └ system-message-mobile-
│           framework_ja.properties      【MFW】 メッセージ定義ファイル
├ doc
│   └ imart
│       ├── csjs
│       │   └ mobile_fw                  【MFW】 クライアントサイド JavaScript 格納ディレクトリ
│       ├── css
│       │   └ mobile_fw                  【MFW】 CSS 格納ディレクトリ
│       └ images
│           └ mobile_fw                  【MFW】 画像データ格納ディレクトリ
├ licenses
└ pages
    └ platform
        └ src
            └ system
                ├── common
                │   └ parts
                │       └ mobile_fw        【MFW】 タグライブラリ格納ディレクトリ
                ├── library
                │   └ mobile_fw            【MFW】 共通ライブラリ格納ディレクトリ
                └ security
                    ├── error
                    │   └ mobile_fw        【MFW】 エラー画面格納ディレクトリ
                    └ user
                        └ mobile_fw        【MFW】 共通画面格納ディレクトリ
```

3.2.3 インストール

1. インストーラを起動します。(詳しくは 3.2.1 インストーラの起動と操作 を参照)
2. 以下の手順でインストールを進めます。(以下の例は Windows、スタンダードで説明しています)

手順	入力
製品を選択してください (1:intra-mart WebPlatform(Resin) 2:intra-mart WebPlatform(JBoss) 3:intra-mart AppFramework 4:intra-mart DebugServer)?	1
サーバモジュールがインストールされている(y/n)?	y
ウェブサーバコネクタがインストールされている(y/n)?	n
サーバモジュールのルートディレクトリを入力してください	パスをフルパスで入力してください
ウェブサーバコネクタのルートディレクトリを入力してください	パスをフルパスで入力してください
サーバモジュールの構成を選択してください (1:スタンドアロン環境を構築 2:分散環境を構築)?	1
HTTP サーバの構成を選択してください (1:intra-mart HTTP サーバを使用している 2:ウェブサーバコネクタを使用している)?	1
サーバモジュールの文字コードを選択してください (1:Windows-31J 2:Shift_JIS 3:EUC-JP 4:UTF-8)?	4(※1)
ウェブブラウザへ送信する文字コードを選択してください (1:Windows-31J 2:Shift_JIS 3:EUC-JP 4:UTF-8)?	4(※1)
コンポーネントのインストール先を指定してください JSP/Servlet プログラムの保存ディレクトリ	パスをフルパスで入力してください
コンポーネントのインストール先を指定してください スクリプト開発モデルプログラムの保存ディレクトリ	パスをフルパスで入力してください
コンポーネントのインストール先を指定してください Storage Service コンテンツの保存ディレクトリ	パスをフルパスで入力してください
この構成でよろしいですか(y/n)?	y

(※1) 多言語環境を構築する際は、「サーバモジュールの文字コード」、および、「ウェブブラウザへ送信する文字コード」に「UTF-8」を選択してください。

3.2.4 最新パッチの適用

- IM-Mobile Framework Version 7.2.1 適用パッチを実行します。
手順は上記 3.2.1 と同様のため割愛します。

3.2.5 インストーラのサイレント・モードについて

IM-Mobile Framework のインストーラには、一度行ったインストール手順を再現させる「サイレント・モード」が用意されています。サイレント・モードでインストールを行う手順を以下に示します。

1. インストールの設定手順をファイルに書き出す
(詳細は「3.2.5.1 インストーラの設定手順をファイルに書き出す」を参照)
2. 設定ファイルを読み込んでインストール
(詳細は「3.2.5.2 設定ファイルを読み込んでインストール」を参照)

3.2.5.1 インストーラの設定手順をファイルに書き出す

インストーラ起動時に、オプション「-s 設定ファイル名」を指定することにより、これから行うインストールの設定手順を保存することができます。

1. java コマンドにパスが通っていることを確認します。
2. `install/setup_mfw.jar` を適当なディレクトリにコピーします。
3. コンソール画面にて、コピーした `setup_mfw.jar` のあるディレクトリに移動します。
4. コンソールから以下のコマンドを入力します。

```
java -jar ./setup_mfw.jar -s 設定ファイル名
```

※設定ファイル名は `setup_mfw.jar` のあるディレクトリからの相対パスで指定してください。

5. インストーラが起動します。(コンソールでの対話形式でインストールを行います)
6. インストーラの指示にしたがって、値を入力します。
7. 最後に設定項目一覧が表示されます。その設定でよろしければ[y]を入力します。
8. インストールが開始されます。

上記で行ったインストールの設定手順が、設定ファイルに出力されます。

3.2.5.2 設定ファイルを読み込んでインストール

インストーラ起動時に、オプション「-f 設定ファイル名」を指定することにより、「3.2.5.1 インストーラの設定手順をファイルに書き出す」にて行ったインストール手順に則って、インストールが自動的に開始されます。

1. コンソール画面にて、コピーした `setup_mfw.jar` のあるディレクトリに移動します。
2. コンソールから以下のコマンドを入力します。

```
java -jar ./setup_mfw.jar -f 設定ファイル名
```

※設定ファイル名は `setup_mfw.jar` のあるディレクトリからの相対パスで指定してください。

3.3 スマートフォンでの利用について

インストール初期状態はモバイル同様にスマートフォンでのアクセスも無効になっていますので、アクセスを有効にするには以降に示す手順に従ってスマートフォンの設定を有効にしてください。

3.3.1 設定の変更

以降に示す設定ファイルに、それぞれスマートフォン用の設定を追加する必要があります。各ファイルについて、編集する内容を説明していきます。

3.3.1.1 /conf/access_block/access-block-config.xml

下記に access-block-config.xml に設定した例を示します。赤字(太字)になっている部分がスマートフォンを利用するために必要な追記部分です。

この例に習って赤字(太字)の部分を追記してください。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<access-block-config>

  <block-def>
    <block-type>url</block-type>
    <block-class>jp.co.intra_mart.foundation.access_block.block.URLBlockPage</block-class>
  </block-def>

  <block-def>
    <block-type>jssp</block-type>
    <block-class>jp.co.intra_mart.foundation.access_block.block.JSSPBlockPage</block-class>
  </block-def>

  <block-def>
    <block-type>service</block-type>
    <block-class>jp.co.intra_mart.foundation.access_block.block.ServiceBlockPage</block-class>
  </block-def>

  <block-def>
    <block-type>maskat</block-type>
    <block-class>jp.co.intra_mart.foundation.access_block.block.MaskatBlockPage</block-class>
  </block-def>

  <matcher-def>
    <matcher-type>menu</matcher-type>
    <matcher-class>jp.co.intra_mart.foundation.access_block.matcher.MenuMatcher</matcher-class>
  </matcher-def>

  <matcher-def>
    <matcher-type>url</matcher-type>
    <matcher-class>jp.co.intra_mart.foundation.access_block.matcher.URLMatcher</matcher-class>
  </matcher-def>

  <matcher-def>
    <matcher-type>jssp</matcher-type>
    <matcher-class>jp.co.intra_mart.foundation.access_block.matcher.JSSPMatcher</matcher-class>
  </matcher-def>

  <matcher-def>
    <matcher-type>service</matcher-type>
    <matcher-class>jp.co.intra_mart.foundation.access_block.matcher.ServiceMatcher</matcher-class>
  </matcher-def>
```

```

<matcher-def>
  <matcher-type>maskat</matcher-type>
  <matcher-class>jp.co.intra_mart.foundation.access_block.matcher.MaskatMatcher</matcher-class>
</matcher-def>

<forward-page>system/security/error/access_block_page.jssp</forward-page>
<!-- FOR SMARTPHONE - START -->
  <forward-page client-type="sp">system/security/error/mobile_fw/access_block_page_smartphone.jssp</forward-page>
<!-- FOR SMARTPHONE - END -->
</access-block-config>

```

3.3.1.2 /conf/access-security.xml

access-security.xml を2箇所編集します。

まずは<page-provider-class> 要素に

jp.co.intra_mart.foundation.security.certification.StandardErrorPageProvider
が指定されている箇所について、以下の赤字のようにパラメータを追加します。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<access-security>

  <session-config/>

  <filter-config/>

  <security-config>
    <error-page-provider>

<page-provider-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.certification.StandardErrorPageProvider</page-provider-class>
  <init-param>
    <param-name>certification-error-page</param-name>
    <param-value>system/security/error/certification_error_page.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>locked-error-page</param-name>
    <param-value>system/security/error/locked_error_page.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>license-error-page</param-name>
    <param-value>system/security/error/license_error_page.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>group-error-page</param-name>
    <param-value>system/security/error/group_error_page.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>permission-error-page</param-name>
    <param-value>system/security/error/permission_error_page.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>session-error-page</param-name>
    <param-value>system/security/error/session_error_page.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>session-timeout-page</param-name>
    <param-value>system/security/error/session_timeout_page.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>system-error-page</param-name>
    <param-value>system/security/error/system_error_page.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>certification-error-page.mobile</param-name>

```

```

    <param-value>system/security/error/certification_error_page_mobile.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>locked-error-page.mobile</param-name>
    <param-value>system/security/error/locked_error_page_mobile.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>license-error-page.mobile</param-name>
    <param-value>system/security/error/license_error_page_mobile.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>group-error-page.mobile</param-name>
    <param-value>system/security/error/group_error_page_mobile.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>permission-error-page.mobile</param-name>
    <param-value>system/security/error/permission_error_page_mobile.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>session-error-page.mobile</param-name>
    <param-value>system/security/error/session_error_page_mobile.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>request-header-session-timeout-page.maskat_layoutid</param-name>
    <param-value>system/security/error/session_timeout_page_maskat.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>session-timeout-page.mobile</param-name>
    <param-value>system/security/error/session_timeout_page_mobile.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>system-error-page.mobile</param-name>
    <param-value>system/security/error/system_error_page_mobile.jssp</param-value>
  </init-param>
<!-- FOR SMARTPHONE - START -->
  <init-param>
    <param-name>certification-error-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/error/mobile_fw/certification_error_page_smartphone.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>locked-error-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/error/mobile_fw/locked_error_page_smartphone.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>license-error-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/error/mobile_fw/license_error_page_smartphone.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>group-error-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/error/mobile_fw/group_error_page_smartphone.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>permission-error-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/error/mobile_fw/permission_error_page_smartphone.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>session-error-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/error/mobile_fw/session_error_page_smartphone.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>session-timeout-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/error/mobile_fw/session_timeout_page_smartphone.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>system-error-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/error/mobile_fw/system_error_page_smartphone.jssp</param-value>
  </init-param>
<!-- FOR SMARTPHONE - END -->

```

```
</error-page-provider>
```

```
・ ..(省略)...
```

もう1箇所、<page-provider-class>要素に

jp.co.intra_mart.foundation.security.certification.StandardUserPageProvider

が指定されている箇所について、以下の赤字(太字)のように設定します。

```
<page-provider>
  <page-provider-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.certification.StandardUserPageProvider</page-provider-class>
  <init-param>
    <param-name>initial-page</param-name>
    <param-value>system/security/common/standard_login.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>initial-page.mobile</param-name>
    <param-value>system/security/user/mobile/standard_login.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>main-page.mobile</param-name>
    <param-value>system/security/user/mobile/main.jssp</param-value>
  </init-param>
  <!-- FOR SMARTPHONE - START -->
  <init-param>
    <param-name>initial-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/user/mobile_fw/login.jssp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>main-page.sp</param-name>
    <param-value>system/security/user/mobile_fw/main.jssp</param-value>
  </init-param>
  <!-- FOR SMARTPHONE - END -->
</page-provider>
```

3.3.1.3 /conf/active-session-config.xml

設定を追加する部分が3つに分かれています。

下記の赤字(太字)のように設定を追加してください。

```
<active-session-config>
  <session-config/>
  <!-- distinct with the User-Agent -->
  <navigator-distinction default-app-name="Unknown">
    <navigator index-of-user-agent="opera">
      <app-name>Opera</app-name>
    </navigator>
    <navigator index-of-user-agent="MSIE">
      <app-name>Internet Explorer</app-name>
    </navigator>
    <navigator index-of-user-agent="Firefox">
      <app-name>Firefox</app-name>
    </navigator>
    <navigator index-of-user-agent="Netscape">
      <app-name>Netscape</app-name>
    </navigator>
    <navigator index-of-user-agent="Chrome">
      <app-name>Chrome</app-name>
    </navigator>
    <!-- FOR SMARTPHONE - START -->
    <navigator index-of-user-agent="Android">
      <app-name>android</app-name>
    </navigator>
    <!-- FOR SMARTPHONE - END -->
  </navigator-distinction>
</active-session-config>
```



```

    <navigator index-of-user-agent="Safari">
      <app-name>Safari</app-name>
    </navigator>
<!-- FOR SMARTPHONE - START -->
    <navigator index-of-user-agent="iPhone">
      <app-name>iPhone</app-name>
    </navigator>
    <navigator index-of-user-agent="iPad">
      <app-name>iPad</app-name>
    </navigator>
    <navigator index-of-user-agent="iPod">
      <app-name>iPod touch</app-name>
    </navigator>
<!-- FOR SMARTPHONE - END -->
  </navigator-distinction>

  <group-default
    accessor-class="jp.co.intra_mart.foundation.security.activesession.StandardActiveSessionAccessor">
    <active-session-observer enable="true"/>
    <access-security-page-provider
      provider-class="jp.co.intra_mart.system.security.AccessSecurityPageProviderImpl">
      <access-security-page page-id="active-session-invalidated">
        <location
request-header="maskat_layoutid">system/security/error/active_session_invalidated_page_maskat.jssp</location>
        <location
client-type="mobile">system/security/error/active_session_invalidated_page_mobile.jssp</location>
<!-- FOR SMARTPHONE - START -->
        <location
client-type="sp">system/security/error/mobile_fw/active_session_invalidated_page_smartphone.jssp</location>
<!-- FOR SMARTPHONE - END -->
        <location>system/security/error/active_session_invalidated_page.jssp</location>
      </access-security-page>
    </access-security-page-provider>
    <active-session-invalidated-page-id>active-session-invalidated</active-session-invalidated-page-id>
  </group-default>
</active-session-config>

```

3.3.1.4 /conf/menu-control-config.xml

スマートフォン用の画面の設定を、下記の赤字(太字)に習って追記します。

```

<menu-control-config>
  <access-config>
    <accessor>
      <accessor-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.menu.control.StandardMenuContorolAccessor</accessor-class>
    </accessor>
  </access-config>

  <group-default>
    <error-page-location
client-type="mobile">system/security/error/menu_under_maintenance_page_mobile.jssp</error-page-location>
<!-- FOR SMARTPHONE - START -->
    <error-page-location
client-type="sp">system/security/error/mobile_fw/menu_under_maintenance_page_smartphone.jssp
</error-page-location>
<!-- FOR SMARTPHONE - END -->
    <error-page-location>system/security/error/menu_under_maintenance_page.jssp</error-page-location>
  </group-default>
</menu-control-config>

```

3.3.1.5 /conf/password-history.xml

こちらも下記の赤字(太字)の部分に習って設定を追加します。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>

```

```

<password-history>
  <group-default accessor-class="jp.co.intra_mart.foundation.security.password.StandardPasswordHistoryAccessor">
    <change-password-first-login>true</change-password-first-login>
    <password-expire-limit>0</password-expire-limit>
    <password-history-count>0</password-history-count>
    <deny-client-types>mobile</deny-client-types>
    <password-expire-page>/system/security/user/password_expire.jssp</password-expire-page>
  <!-- FOR SMARTPHONE - START -->
    <password-expire-page
      client-type="sp">/system/security/user/mobile_fw/password_expire.jssp</password-expire-page>
  <!-- FOR SMARTPHONE - END -->
    <check-password enable="false">
      <check-password-length enable="false" min="0" max="50"/>
      <allow-latin-letters
        required="false">ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz</allow-latin-letters>
      <allow-number required="false">0123456789</allow-number>
      <allow-extra-char required="false">_-.+$/#@</allow-extra-char>
      <deny-old-password>false</deny-old-password>
      <deny-userid>false</deny-userid>
    </check-password>

    <password-cryption-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.cryption.StandardCryption</password-cryption-class>
    <return-initial-page>false</return-initial-page>
  </group-default>
</password-history>

```

3.3.1.6 /conf/duplicate-login.xml

こちらも下記の赤字(太字)の部分に習って設定を追加します。

```

<duplicate-login>
  <request-config/>
  <group-default
    accessor-class="jp.co.intra_mart.foundation.security.duplicate.StandardDuplicateLoginAccessor">
    <access-security-page-provider
      provider-class="jp.co.intra_mart.system.security.AccessSecurityPageProviderImpl">
      <access-security-page page-id="duplicate-login-detection">
        <location
          request-header="maskat_layoutid">system/security/error/duplicate_login_detection_page_maskat.jssp</location>
        <location
          client-type="mobile">system/security/error/duplicate_login_detection_page_mobile.jssp</location>
        <!-- FOR SMARTPHONE - START -->
          <location
            client-type="sp">system/security/error/mobile_fw/duplicate_login_detection_page_smartphone.jssp
          </location>
        <!-- FOR SMARTPHONE - END -->
        <location>system/security/error/duplicate_login_detection_page.jssp</location>
      </access-security-page>
      <access-security-page page-id="initial-page-requested-with-login-session">
        <location>system/security/error/request_session_already_logon_error.jssp</location>
        <!-- FOR SMARTPHONE - START -->
          <location
            client-type="sp">system/security/error/mobile_fw/request_session_already_logon_error_smartphone.jssp
          </location>
        <!-- FOR SMARTPHONE - END -->
      </access-security-page>
    </access-security-page-provider>
    <duplicate-login-detection-page-id>duplicate-login-detection</duplicate-login-detection-page-id>

    <initial-page-requested-with-login-session-page-id>initial-page-requested-with-login-session</initial-page-requested-
    with-login-session-page-id>
    <group-duplicate-login-detect enable="false">
    <invalidatable-by-user>false</invalidatable-by-user>
  </group-default>
</duplicate-login>

```

```

</group-duplicate-login-detect>
<duplicate-login-detect enable="false">
  <invalidatable-by-user>>false</invalidatable-by-user>
</duplicate-login-detect>
  <initial-page-session-handler enable="false"/>
</group-default>

</duplicate-login>

```

3.3.1.7 /conf/system.xml

こちらも下記の赤字(太字)の部分に習って設定を追加します。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<system>

  <locale-config>
    <locale>
      <locale-name>ja</locale-name>
      <encoding-name>Windows-31J</encoding-name>
    </locale>

    <!--%FOR_EN%
    <locale>
      <locale-name>en</locale-name>
      <encoding-name>UTF-8</encoding-name>
    </locale>
    %FOR_EN%-->

    <!--%FOR_ZH%
    <locale>
      <locale-name>zh</locale-name>
      <encoding-name>UTF-8</encoding-name>
    </locale>
    %FOR_ZH%-->

    <default-locale-name>ja</default-locale-name>
  </locale-config>

  <client-config>
    <client-type>
      <client-type-name>pc</client-type-name>
      <attribute name="redirect" value="true"/>
      <attribute name="mobile" value="false"/>
      <attribute name="extension" value=".portal"/>
    </client-type>

    <!-- FOR SMARTPHONE - START -->
    <client-type>
      <client-type-name>sp</client-type-name>
      <attribute name="redirect" value="true"/>
      <attribute name="mobile" value="false"/>
      <attribute name="extension" value=".sp"/>
    </client-type>
    <!-- FOR SMARTPHONE - END -->

    <client-type>
      <client-type-name>mobile</client-type-name>
      <attribute name="redirect" value="false"/>
      <attribute name="mobile" value="true"/>
      <attribute name="extension" value=".mobile"/>
    </client-type>

    <default-client-type-name>pc</default-client-type-name>
  </client-config>

  ... (省略) ...

```

3.3.1.8 /conf/i18n/client.properties およびその他国際化リソース

```
pc=PC
mobile=MOBILE
sp=Smart Phone
```

同じフォルダに存在する client_ja.properties 等、国際化情報を持つファイルにも同様の修正が必要です。

3.3.1.9 /doc/imart/WEB-INF/web.xml

web.xml に設定を追加する部分は数カ所に分かれています。

<filter-name>要素に LoginBlockFilter が定義されている節を探し、下記のようにスマートフォン用のパラメータを追加します。

```
<filter>
  <filter-name>LoginBlockFilter</filter-name>
  <filter-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.filter.LoginBlockFilter</filter-class>
  <init-param>
    <param-name>pagePath</param-name>
    <param-value>/system/security/error/login_block_page.jsp</param-value>
  </init-param>
  <init-param>
    <param-name>mobilePagePath</param-name>
    <param-value>/system/security/error/login_block_page_mobile.jsp</param-value>
  </init-param>
  <!-- FOR SMARTPHONE - BEGIN -->
  <init-param>
    <param-name>pagePath.sp</param-name>
    <param-value>/system/security/error/mobile_fw/login_block_page_smartphone.jsp</param-value>
  </init-param>
  <!-- FOR SMARTPHONE - END -->
</filter>
```

<servlet> タグで servlet を定義している部分に下記のようにスマートフォン用に定義を追加します。

```
... (省略) ...
<!-- Access Security servlets begin -->
  <servlet>
    <servlet-name>UserInitialServlet</servlet-name>
    <servlet-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.servlet.UserInitialServlet</servlet-class>
    <init-param>
      <param-name>client-type</param-name>
      <param-value>pc</param-value>
    </init-param>
  </servlet>

  <!-- FOR SMARTPHONE - BEGIN -->
  <servlet>
    <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
    <servlet-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.servlet.UserInitialServlet</servlet-class>
    <init-param>
      <param-name>client-type</param-name>
      <param-value>sp</param-value>
    </init-param>
  </servlet>
  <!-- FOR SMARTPHONE - END -->

  <servlet>
    <servlet-name>UserInitialServletForMobile</servlet-name>
    <servlet-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.servlet.UserInitialServlet</servlet-class>
    <init-param>
```

```

        <param-name>client-type</param-name>
        <param-value>mobile</param-value>
    </init-param>
</servlet>
<servlet>
    <servlet-name>UserCertificationServlet</servlet-name>
    <servlet-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.servlet.UserCertificationServlet</servlet-class>
</servlet>
... (省略) ...

```

上記の servlet と URL のマッピングを追加します。

```

... (省略) ...

<!-- Access Security servlet-mappings begin -->
<servlet-mapping>
    <servlet-name>UserInitialServlet</servlet-name>
    <url-pattern>*portal</url-pattern>
</servlet-mapping>
<!-- FOR SMARTPHONE - BEGIN -->
<servlet-mapping>
    <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
    <url-pattern>*sp</url-pattern>
</servlet-mapping>
<!-- FOR SMARTPHONE - END -->
<servlet-mapping>
    <servlet-name>UserInitialServletForMobile</servlet-name>
    <url-pattern>*mobile</url-pattern>
</servlet-mapping>
<servlet-mapping>
    <servlet-name>UserCertificationServlet</servlet-name>
    <url-pattern>/user.login</url-pattern>
</servlet-mapping>
... (省略) ...

```

Filter の定義を追加します

```

... (省略) ...
<filter-mapping>
    <filter-name>InitialPageSessionHandlingFilter</filter-name>
    <servlet-name>UserInitialServlet</servlet-name>
</filter-mapping>
<!--
<filter-mapping>
    <filter-name>SecuredCookieResponseFilter</filter-name>
    <servlet-name>UserInitialServlet</servlet-name>
</filter-mapping>
-->

<!-- FOR SMARTPHONE - BEGIN -->
<filter-mapping>
    <filter-name>ResponseMonitoringFilter</filter-name>
    <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
<filter-mapping>
    <filter-name>RequestLogFilter</filter-name>
    <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
<filter-mapping>
    <filter-name>TransitionLogFilter</filter-name>
    <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
<filter-mapping>
    <filter-name>ExceptionHandler</filter-name>
    <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>

```

```

<filter-mapping>
  <filter-name>RequestControlFilter</filter-name>
  <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
<filter-mapping>
  <filter-name>RequestCharacterEncodingFilter</filter-name>
  <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
<filter-mapping>
  <filter-name>ResponseCharacterEncodingFilter</filter-name>
  <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
<filter-mapping>
  <filter-name>HTTPContextHandlingFilter</filter-name>
  <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
<filter-mapping>
  <filter-name>JSSPContextFilter</filter-name>
  <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
<filter-mapping>
  <filter-name>InitialPageSessionHandlingFilter</filter-name>
  <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
<!--
<filter-mapping>
  <filter-name>SecuredCookieResponseFilter</filter-name>
  <servlet-name>UserInitialServletForSmartPhone</servlet-name>
</filter-mapping>
-->
<!-- FOR SMARTPHONE - END -->

<filter-mapping>
  <filter-name>ResponseMonitoringFilter</filter-name>
  <servlet-name>UserInitialServletForMobile</servlet-name>
</filter-mapping>
<filter-mapping>
  <filter-name>RequestLogFilter</filter-name>
  <servlet-name>UserInitialServletForMobile</servlet-name>
</filter-mapping>

... (省略) ...

```

<servlet>要素の中の<servlet-name>要素に UserCertificationServlet が定義されている節を探し(他にも別の要素で UserCertificationServlet を定義している箇所があるので注意してください)、下記のようにスマートフォン用のパラメータを追加します。

```

<servlet>
  <servlet-name>UserCertificationServlet</servlet-name>
  <servlet-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.servlet.UserCertificationServlet</servlet-class>
<!-- FOR SMARTPHONE - BEGIN -->
  <init-param>
    <param-name>redirect-client-types</param-name>
    <param-value>pc,sp</param-value>
  </init-param>
<!-- FOR SMARTPHONE - END -->
</servlet>

```

<servlet>要素の中の<servlet-name>要素に MenuServlet が定義されている節を探し(他にも別の要素で MenuServlet を定義している箇所があるので注意してください)、下記のようにスマートフォン用のパラメータを追加します。

```

<servlet>
  <servlet-name>MenuServlet</servlet-name>
  <servlet-class>jp.co.intra_mart.foundation.security.servlet.MenuServlet</servlet-class>

```

```
<init-param>
  <param-name>session-check</param-name>
  <param-value>>false</param-value>
</init-param>
<!-- FOR SMARTPHONE - BEGIN -->
  <init-param>
    <param-name>redirect-client-types</param-name>
    <param-value>pc,sp</param-value>
  </init-param>
<!-- FOR SMARTPHONE - END -->
</servlet>
```

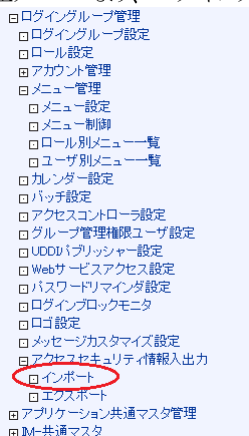
3.4 IM-Workflow for Smartphone (jQuery Mobile)

IM-Mobile Framework Version7.2.1 より、IM-Workflow for Smartphone のjQuery Mobile 対応版が使用可能になりました。利用するためのセットアップ方法を以下に示します。

※本機能を利用するには別途 IM-Workflow のインストールが必要です。

3.4.1 セットアップ

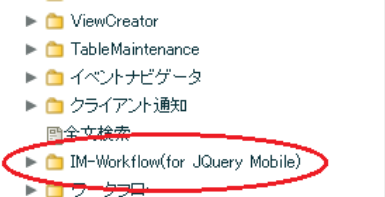
1. Intra-mart WebPlatForm/App Framework を起動し、ブラウザから以下のアドレスにアクセスします。
http:// ホスト名 : ポート番号 / エイリアス名 / ログイングループ ID.manager
2. ログイン画面で、ユーザ名とパスワードを入力して[ログイン]ボタンをクリックします。
3. 左メニューより、「ログイングループ管理 > アクセスセキュリティ情報入出力 > インポート」を選択します。



4. 項目一覧より「メニュー」にチェックを入れ、ファイル項目に「workflow/smartphoneforJQM/system/patch01/init-menu-workflow_smartphoneforJQM_p1.xml」と入力します。

<input type="checkbox"/>	項目	カテゴリ	ファイル
<input type="checkbox"/>	ロール	standard	role.xml
<input type="checkbox"/>	アカウント	csv	user_account.csv
<input checked="" type="checkbox"/>	メニュー	standard	smartphoneforJQM/system/patch01/init-menu-workflow_s
<input type="checkbox"/>	カレンダー	standard	calendar.xml

5. インポートボタンを押下し、結果画面のメニュー項目に「インポートが完了しました」のメッセージが出力されることを確認します。
6. 左メニューより、「ログイングループ管理 > メニュー設定」を選択し、「IM-Workflow(for jQuery Mobile)」という名称のフォルダがあることを確認します。



※デフォルトでは権限が付与されていないので、ご使用の環境に応じて設定してください。

intra-mart へのログイン

3.5 システム管理者でログイン

システム管理者でログインし、各種管理操作を行うには、PC 用のブラウザでログインしてください。詳しくは IWP のドキュメントを参照してください。

3.6 グループ管理者でログイン

グループ管理者でログインし、各種管理操作を行うには、PC 用のブラウザでログインしてください。詳しくは IWP のドキュメントを参照してください。

3.7 一般ユーザでログイン

一般ユーザがスマートフォン端末からログインするためには、以下の書式の URL でアクセスするように通知してください。ログイン画面にアクセスすることができます。

`http://[ホスト名[:ポート番号]]/imart/[ログイングループ ID].sp`

4 アンインストール

アンインストールは、「3.2.2 インストールディレクトリ構成」に示すディレクトリの削除を行ってください。削除するディレクトリは赤字で【MFW】と書かれているディレクトリが対象です。他のディレクトリやファイルは削除しないようにしてください。また、3.3.1で変更を行った設定ファイルは追記箇所を削除してください。

IM-Mobile Framework Ver.7.2
セットアップガイド

2013/2/8 第3版

Copyright© 2013 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

TEL: 03-5549-2821

FAX: 03-5549-2816

E-MAIL: info@intra-mart.jp

URL: <http://www.intra-mart.jp/>